

メラサキューム009

「メラサキューム009」の付属品 EXフィルターセット

再使用禁止

【警告】

1. オーバーフローや飛沫の吸引により汚染感染源となる可能性がある
あるので、患者毎に交換すること。
[主要文献1 汚染・感染防止]
2. 排液の性状により泡沫状のドレーンが発生するような場合、陽圧
開放弁の閉鎖、固着に注意すること。
[吸引の停止や吸引が不十分な場合、肺の虚脱、気胸、皮下気腫、
呼吸抑制等を生ずるおそれがある]

【禁忌・禁止】

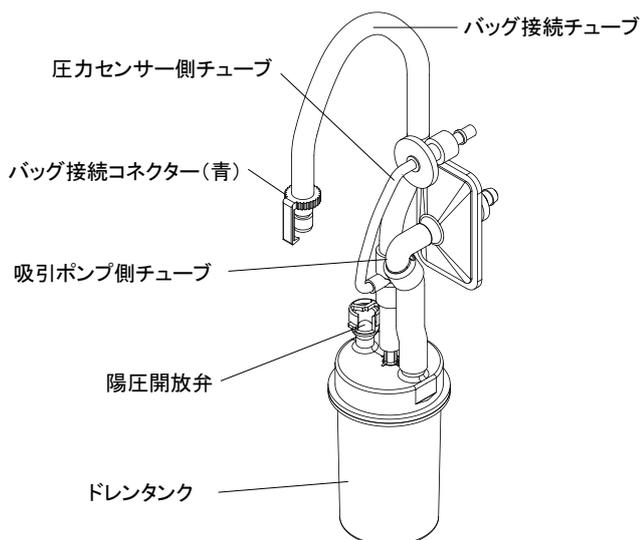
1. 再滅菌禁止、再使用禁止
[汚染・感染防止及びフィルター類の詰まり防止]

【形状・構造及び原理等】

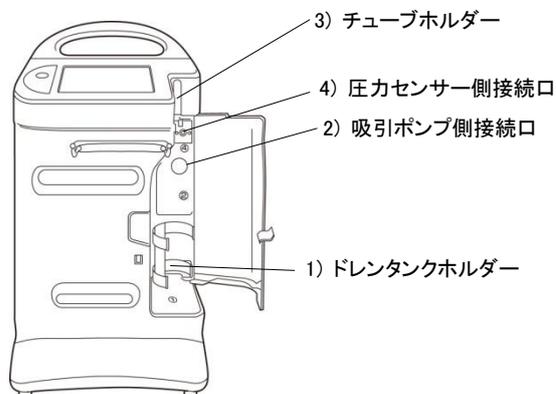
1. 各部の名称

(1) 吸引回路

- * 本吸引回路はメラサキューム MS-008EX(承認番号
:22100BZX00715000)にも使用可能。



(2) 装置



2. 安全機能

陽圧開放弁

回路内が陽圧になったときに、圧力を外部に逃がす。

【使用目的又は効果】

血液、体液、空気等の吸引に用いること。

【使用方法等】

1. 使用前の準備
 - (1) ドレンタンクをドレンタンクホルダーにはめ込む。
 - (2) 吸引ポンプ側チューブを吸引ポンプ側接続口に接続する。
 - (3) バッグ接続チューブをチューブホルダーにはめ込む。
 - (4) プラセンサー側チューブをプラセンサー側接続口に接続する。
2. 吸引は、装置の添付文書を参照。
3. 終了は、装置の添付文書を参照。
4. 使用後の処置
 - (1) プラセンサー側チューブをプラセンサー側接続口から外す。
 - (2) バッグ接続チューブをチューブホルダーから外す。
 - (3) 吸引ポンプ側チューブを吸引ポンプ側接続口から外す。
 - (4) ドレンタンクをドレンタンクホルダーから外す。

使用方法等に関連する使用上の注意

1. 接続は奥まで差し込むこと。[リーク防止のため]
2. 吸引回路は、装置に示された 1)~4)の番号順(形状・構造及び原理等 1.各部の名称(2)装置 参照)に接続すること。[リークやキック防止のため]
3. 使用中、吸引回路内に排液や泡沫状のドレーンが侵入した場合は直ちに交換すること。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 他の医療機器と組合わせて使用する際は、安全確認を行ってから使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

* 保管の条件

- 周囲温度 : 5~35°C
- 相対湿度 : 20~80%RH (結露なきこと)
- 気圧 : 70~106kPa

有効期間

包装に記載[自己認証(当社データ)による]

使用期間

1週間[自己認証(当社データ)による]

【主要文献及び文献請求先】

主要文献

1. 医薬安発第1028006号 平成14年10月28日通知
電気式処置用吸引器に係る自主点検について

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者
泉工医科工業株式会社
埼玉県春日部市浜川戸2-11-1
製造業者
メラセンコー コーポレーション
(MERASENKO CORPORATION)
国名: フィリピン
お問い合わせ先(文献請求先も同じ)
泉工医科工業株式会社 商品企画
TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011